

報道機関 各位

令和7年度小倉南区総合防災訓練 講演会 「人が死なない防災」津波災害から犠牲者ゼロへ

令和7年3月、南海トラフ巨大地震の被害想定が見直され、小倉南区でも津波の最大高が上方修正されるなど、災害リスクが一層高まっています。しかしながら、北九州市はこれまでに津波被害を受けた経験がなく、

「高さ1メートルの津波で死亡率100%」という脅威を、私たちは十分に認識し、津波災害を“自分事”として捉えることができているでしょうか。

小倉南区では、9月から津波の浸水が想定される小学校区を対象に防災講話やワークショップを開催し、防災意識の向上に努めてきました。

今回、この取り組みの総括として、東日本大震災で「釜石の奇跡」を生み出した片田敏孝氏を講師に迎え、「人が死なない防災」をテーマに講演会を開催します。

ご多忙のことと存じますが、取材方よろしくお願ひいたします。



【日時・場所】

日 時: 令和7年11月29日(土) 9:30~12:00

場 所: 北九州市立曾根中学校 体育館

北九州市小倉南区中曾根二丁目13番1号

【スケジュール】

9:30 開会式

9:45 小倉南区での取り組みを説明

10:15 片田特任教授 講演

11:50 閉会式

【講師紹介】

片田 敏孝 氏(東京大学大学院情報学環特任教授)

平成17年から釜石市で取り組んだ津波防災教育は、東日本大震災時に学校管理下の児童・生徒が全員無事に避難した「釜石の奇跡」として実を結びました。

過去には、北九州市防災アドバイザーとして、本市の防災啓発にご尽力いただいています。

【問い合わせ】

小倉南区役所コミュニティ支援課

担当 森河原(係長) 廣永(主査) 電話 093-951-0201